

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和4年7月1日（金）

### 2 確認箇所

1号機北側（No. 1 重油タンク）

### 3 確認項目

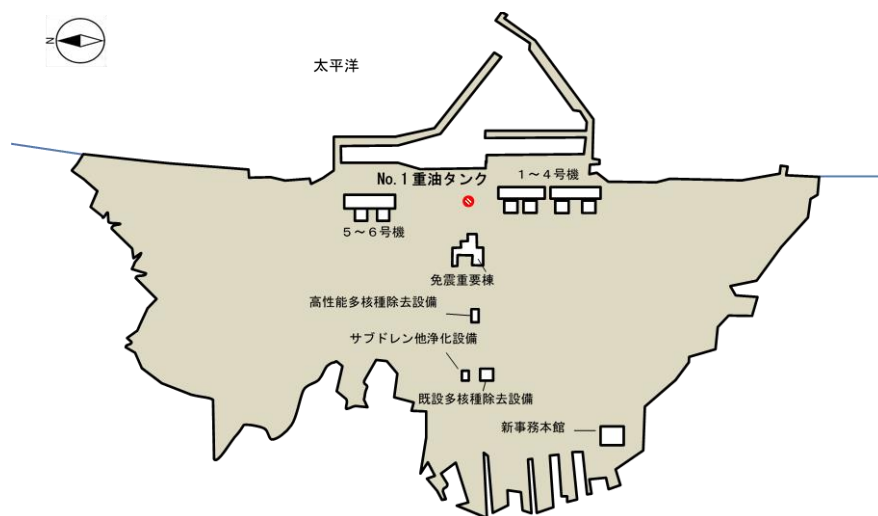
1－4号サブドレン他集水設備移設に関する移送用中継タンクの整備状況

### 4 確認結果の概要

津波対策の一環として現在T. P. 2.5m盤に設置してある1－4号サブドレン他集水設備を高台（33.5m盤）に機能移転する計画がある。これに関連して、T. P. 8.5m盤1号機北側にある重油タンクを移設・解体し、その跡地に移送用中継タンクを設置する計画である。

No. 1 重油タンクは、平成23年の震災より前は現在の2.5m盤に相当する場所に設置されていたが、震災時に津波に押し流され、1号機北側まで漂流し道路を塞いでいたため、その後現在の場所に移設された。今回は、移送用中継タンクを設置する場所となる、No. 1 重油タンクの状況を確認した。（図1）

- ・No. 1 重油タンクは津波に流された際の影響で変形しており、下部には土のうが置かれていた。（写真1）（写真2）
- ・北側には仮設の足場が築かれていた。（写真3）
- ・東京電力によると、令和3年度の調査でNo.1重油タンク内部にたまり水や残油が無いことを確認しているとのことである。



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)  
No. 1 重油タンクの状況  
(北東側から撮影)



(写真2)  
No. 1重油タンク下部の状況



(写真3)  
仮設足場の状況

#### 5 プラント関連パラメータ等確認

各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。

※低下傾向を示していた3号機原子炉格納容器内の温度計（格納容器空調機戻り空気温度 TE-16-114A）は故障と判断されたため、7月1日から他の温度計（TP9264）を使用。